

2022年度（令和4年度）山のトイレを考える会 活動報告

1. フォーラム案内、ニュースレターを送付（2022年1月27日）

第23回山のトイレフォーラム案内とNO.23ニュースレターを会員及び関連団体へ約300通送付しました。

2. 裏旭野営指定地への携帯トイレブース設置に向けたアンケート調査報告（2022年2月）

昨年調査したアンケート調査結果をまとめた報告書を作成、関係者に約150部送付しました。

3. 令和4年度定期総会の開催（2022年3月19日）

第23回フォーラム開催日に定期総会を開催しました。令和3年度事業報告、会計報告、令和4年度事業計画案、予算案について承認されました。

4. 第23回山のトイレフォーラムを開催（2022年3月19日）

第23回山のトイレフォーラムを札幌エルプラザ・環境研修室1・2で39名の参加者を迎えて開催しました。テーマは「外国人から見た大雪山のトイレ事情」です。

(1) 講演 ロバート・トムソン氏 北星学園大学 文学部 英文学科 専任講師

テーマ「ニュージーランドの山のトイレと比較して大雪山グランドトラバースのトイレを考える」

(2) 発表 小枝正人 山のトイレを考える会 代表

テーマ「大雪山・裏旭野営指定地の携帯トイレブース設置に向けたアンケート調査報告」

(3) 総合討論 コーディネーター 小枝正人 山のトイレを考える会 代表

フォーラムの内容は当会ホームページに(1)(2)はYouTubeでも配信しています。また、資料集の内容も全て掲載しています。

※交流会はコロナ感染防止から中止としました。



講演者のロバート・トムソン氏

5. 美瑛富士トイレ管理連絡会による点検パトロールの実施（2022年6月26日～10月2日）

「美瑛富士トイレ管理連絡会」による携帯トイレブースの点検パトロールはスタートしてから8年目。今年は8回実施することができました。

お陰様でブース設置前と比べ、汚物とティッシュの散乱は格段に少なくなり、避難小屋周辺は大変綺麗になりました。

〔点検パトロール実施状況〕

- ・ 6月26日：環境省・美瑛山岳会・山のトイレを考える会：9名（冬囲い外し含む）
- ・ 7月10日：大雪山国立公園パークボランティア連絡会：7名
- ・ 7月18日：日本山岳会北海道支部：3名
- ・ 7月24日：札幌山岳連盟：6名
- ・ 8月 7日：北海道山岳連盟：8名
- ・ 8月28日：道央地区勤労者山岳連盟（荒天途中断念）：10名
- ・ 9月11日：道北地区勤労者山岳連盟：4名
- ・ 9月25日：北海道山岳ガイド協会：2名
- ・ 10月2日：環境省・美瑛山岳会・山のトイレを考える会：6名（冬囲い含む）
（延べ参加者数：55名）



点検パトロールと冬囲い作業



冬囲いされた携帯トイレブース

6. 十勝岳温泉登山口の携帯トイレ回収ボックス更新（2022年6月21日）

2015年に設置した十勝岳温泉登山口の回収ボックスは、当会で設置して上富良野町に寄贈したものでした。安価でサイズも小さくて傷みも進み、さらに回収数も増加して、時々満杯になることもあり、容量の大きなボックスを当会が購入、取り替えました。

設置場所も入山届のところから公衆トイレ前に変更。またダイヤルキーをカラビナに変え登山者の利便性を図りました。この新ボックスも上富良野町に寄贈しました。



駐車場の公衆トイレ前に設置



新たな携帯トイレ回収ボックス

7. 黒岳石室トイレ改善に向けた調査（2022年7月22日～9月18日）

黒岳石室トイレが運用開始されてから19年が経過。設計値を大きく超える利用やソーラー発電の故障等で性能を発揮できず、年5～6回、し尿（オガクズ）を汲み取り、年1回ヘリで搬出してきました。

悪臭や便器の汚れ、携帯トイレ室の狭さなどの課題があり、少しでも改善できないか、当会で現地調査を3回実施しました。

上川総合振興局、メンテナンスを請け負っているNPO法人かむい、そして石室の管理人さんと課題を共有、3者の協力を得て下記について改善することができました。

- ・尿石で汚れていた男子小便器が白く清潔になった（NPOかむい実施）
- ・便器の汚れを利用者自身で清掃できるよう消毒液を配備（NPOかむい実施）
- ・携帯トイレ室に物が置いてあり狭かったが、取り除いてもらい広く利用し易くなった
- ・協力金使途の掲示（NPOかむい実施）
- ・将来の再整備の参考にすることを目的にトイレ室と携帯トイレ室の時間別利用者数を約1日分調査。上川総合振興局に提出した。

※悪臭はトイレ棟のドアや窓が開放されていて、調査した時は感じなかった



男子小便器がきれいになった



トイレ清掃を手伝う

8. 日高山脈の国立公園化に向けた山小屋とトイレの実態調査（2022年9月）

日高山脈の国立公園化が2023年以降に延期されたが、当会は日高山脈ファンクラブの協力も得て、現在、国立公園にある全ての山小屋とトイレについて実態を調査することにしました。目的は「きれいな山小屋とトイレで登山者を迎えたい」です。

8月の豪雨で林道が通行止めになった4箇所は次年度に調査。今年度は10箇所について調査を実施することができました。

〔調査実施箇所〕

- ① 剣山山小屋
- ② 伏美小屋
- ③ トッタベツヒュッテ
- ④ 十勝幌尻岳登山口トイレ
- ⑤ 札内川ヒュッテ
- ⑥ ペテカリ山荘
- ⑦ 神威山荘
- ⑧ 楽古山荘
- ⑨ アポイ岳
- ⑩ 北戸蔦別岳（二岐沢）登山口

所有者、実際の維持管理者を明確にして調査結果を公表、関係部門と協議します。

日高山脈は大雪山国立公園と異なり、稜線上には避難小屋やトイレは一切ありません。携帯トイレの普及についても大雪山国立公園でのノウハウを活かし、検討していきます。



札内川ヒュッテ



剣山山小屋

9. 赤岳と旭岳に新設された携帯トイレブース調査 (2022年9月9日～10日)

8月11日に赤岳のコマクサ平、9月4日には旭岳9合目に木製の携帯トイレブースが設置されたとの情報があり、当会で現地調査を行いました。

赤岳のコマクサ平はNPO法人かむいが、設置許可申請から始まり、製作、資材運搬、設置工事を実施しました。また今後の維持管理についても当法人が担うとのことです。

旭岳9合目（ニセ金庫岩付近）は環境省が試験設置しました。ここは強風の通り道で、いかに風に耐えることができるかが試されます。耐風構造で工夫がされていますが、さらに改良を加え、次年度の夏期シーズンに備えるとのことでした。



赤岳コマクサ平の携帯トイレブース



旭岳9合目の携帯トイレブース

10. 山のトイレマップ10,000部配布 (2022年7月～10月)

「大雪山国立公園携帯トイレ普及宣言」に少しでも寄与できるよう、山のトイレ、携帯トイレブース、携帯トイレ回収ボックスの位置、登山口近くの販売店が載る山のトイレマップを作成、関係各所に配備と登山者への配布をお願いしました。今回で4年目です。

配備先は宿泊施設、ビジターセンター、森林管理署、ロープウェイ会社等の協力をいただき、大雪山国立公園の15ヵ所で約8,000部、知床、利尻山、羊蹄山、夕張岳の6ヵ所で約1,000部、その他約1000部、全部で10,000部を配布しました。

11. 出前講習会の実施 (2022年4月：バビシエマウンテンクラブ、5月：東川町)

4月に道央地区勤労者山岳連盟に所属するバビシエマウンテンクラブの例会に招かれ「大雪

山のトイレ事情」と題してお話しました。その後で携帯トイレの使い方を説明、参加者に体験してもらいました。リモート参加者を含め約30名でした。

5月には東川町大雪山愛護少年団に大雪山のトイレ事情と携帯トイレの使い方を教えて欲しいとの依頼を受け、東川町のセントピアⅡに行ってきました。中学生10人と先生一人にお話し、携帯トイレの使い方について説明、体験してもらいました。



バビシエマウンテンクラブの講習会



東川町大雪山愛護少年団の講習会

1.2. 北海道アウトドアフォーラム2022に参加（2022年11月11日～13日）

今年で8回目の北海道アウトドアフォーラム〔略称 HOF〕（主催：国立日高青少年自然の家・北海道アウトドアフォーラム専門委員会）に仲俣事務局長と高橋運営委員が参加。昨年に続き2回目です。フォーラムは3日間開催され、参加者はスタッフを含め200名弱でした。

2日目に「大雪山のトイレ事情」と題してプレゼンテーションをしました。また展示コーナーでは「日高山脈の山小屋とトイレ」について、今年度調査した10箇所についての調査票とテント型携帯トイレブースを展示しました。プレゼンや展示では山のトイレマップとマナーガイドも配布。また、当会の団体会員でもある（株）総合サービス様から携帯トイレ100個を無償提供され配布しました。



HOFでの展示模様



HOFでのプレゼン

1.3. 環境省や北海道主催の会議に出席

コロナ禍の中、5月に環境省主催の「大雪山国立公園管理協力金フォーラム」、7月と12月に北海道十勝総合振興局が事務局の「トムラウシ南沼汚名返上プロジェクト」等にリモートで

参加しました。

5月には上川町での「大雪山国立公園連絡協議会」の総会に出席。総会では当協議会の下部組織として「大雪山国立公園山岳トイレ等検討作業部会」の設置が承認されました。

7月には上川町で第1回の前記の山岳トイレ部会が開催され出席しました。今後の部会での運営方法について議論が交わされました。

12月「大雪山国立公園登山道等維持管理部会」にリモートで参加しました。

(以 上)